

資 料

1. 事前打合せ資料

令和5年度
地域提案型交通安全支援事業

事業の概要

(一財) 日本交通安全教育普及協会

令和5年度 地域提案型交通安全支援事業概要

1. 事業名

「令和5年度 地域提案型交通安全支援事業」

2. 目的

本事業は、内閣府が地方公共団体の提案を受け、当該地域の実情を踏まえた上で、当該地域において必要な交通安全に資する事業を実施することにより、地域における自主的な交通安全活動を推進することを目的とする。

3. 主催

内閣府、実施地区実行委員会

4. 後援

開催県、市区町村、所轄警察署等

5. 事務局

(一財)日本交通安全教育普及協会

6. 実施地域

岐阜県（各務原市）、長崎県（大村市）

7. 実施期間

令和5年10月～11月までの期間

岐阜県各務原市：10月27日（金）を予定

長崎県大村市：11月18日（土）を予定

8. 参加者

岐阜県各務原市：240名程度（会場となる高等学校生徒）

長崎県大村市：1,400名程度（地域住民）

9. 実施方法

①実施地域ごとに実行委員会を設置する。実行委員は、各地域の実情に即したプログラム内容や参加者の募集方法等を検討し、プログラム当日の運営等に携わる。

なお、受託者は実行委員会に参加し、プログラム案が、より一層充実し効果的なものとなるよう、積極的に提案を行う。

②プログラム実施後は、参加者及び実行委員を対象としたアンケート調査をそれぞれ実施するとともに、本事業を実施した結果を踏まえ、地域における交通安全教室等の実施方法・内容が今後より効果的かつ効率的なものとなるよう、実行委員会としての意見を取りまとめる。

③各地域での実行委員会の設置を始めとした事業実施に際しては、県、実施市町村及び地域において日常的に交通安全活動を行っている交通ボランティア団体や関係団体・機関（所轄警察署、教育委員会、小・中・高等学校、PTA、高齢者団体及び交通関係団体等）との連携を図り、協力を得るものとする。

10. 想定プログラム

岐阜県各務原市：スケアードストレイト方式による自転車安全教室

スケアードストレイト

シートベルトコンビンサー体験（※）

自転車シミュレータ体験（※）

高校生によるポスターコンクール

※実行委員会の検討により一部変更する場合もある（雨天時も同様）

長崎県大村市：交通安全体験型講習会—未体験、教えたがいけん、ちょっときてみんな大村

スケアードストレイト

ドライビングシミュレーター体験（交通安全教育車）

パトカー・白バイの展示

子ども運転免許証発行

シートベルトコンビンサー（リフレックスボックス）

自転車点検

自転車競技体験

サポカー乗車体験

電動アシスト自転車試乗体験

交通安全指導員による幼児教育

交通安全グッズ配布

歩行者横断SIM体験（※）

自転車SIM体験（※）

中学校吹奏楽部による演奏（※）

※実行委員会の検討により一部変更する場合もある（雨天時も同様）

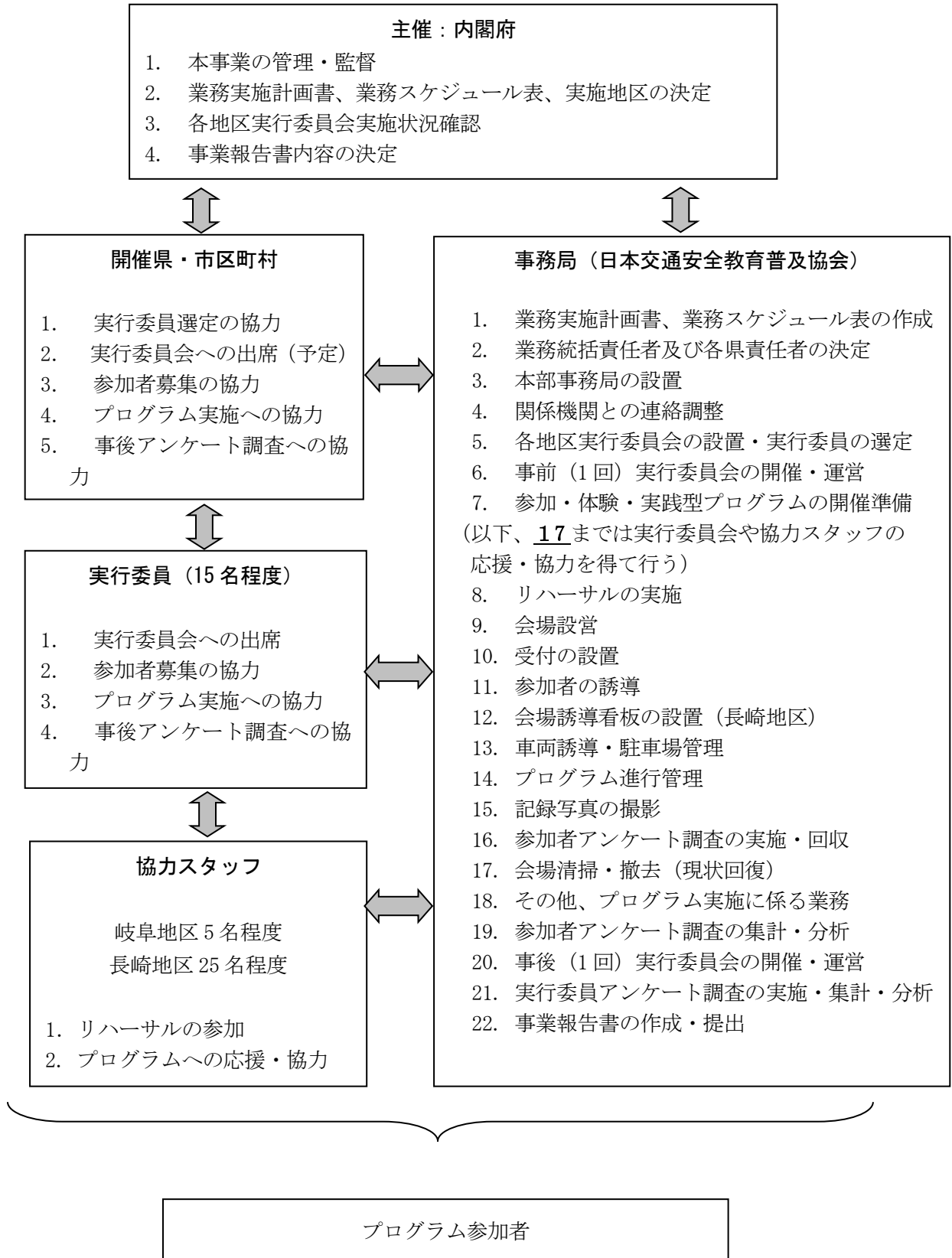
11. スケジュール（予定）

令和5年8月下旬～プログラム実施まで	各地区実行委員会設置、事前実行委員会開催（1回以上）、会場手配、参加者の募集、消耗品・備品等調達（長崎県については誘導看板設置）、指導者の手配（必要に応じて）各地区実施マニュアル作成、プログラム実施の諸準備等
令和5年10月～11月	各地区でプログラム実施（リハーサル、参加者及び実行委員へのアンケート調査の実施を含む。）
プログラム実施後～	事後実行委員会開催 アンケート調査の集計・分析

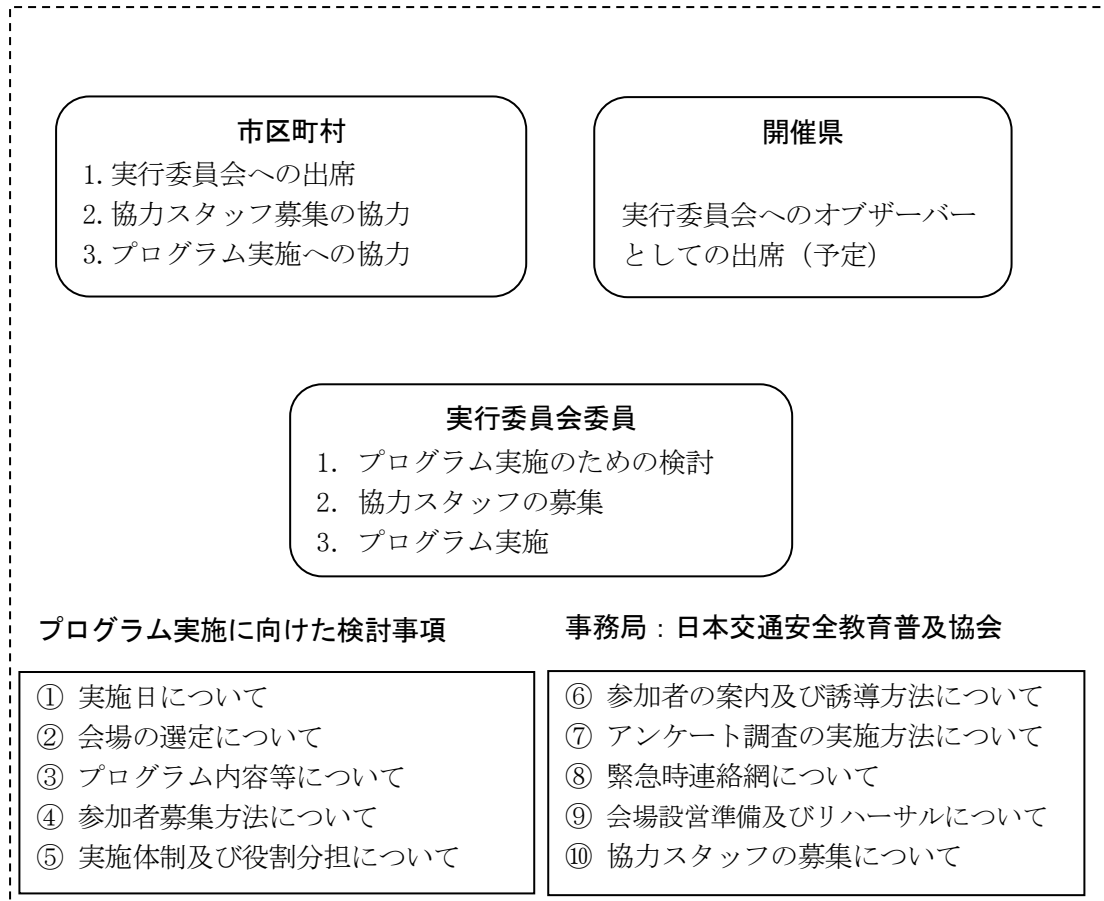
12. 経費の負担

本事業に要する経費は、原則として（一財）日本交通安全教育普及協会（事務局）が負担することとする。

体制図



事前実行委員会の役割



実施



プログラム開催

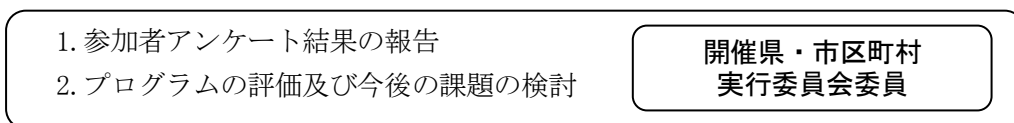


協力

協力スタッフ リハーサル及びプログラム実施協力

効果評価

事後実行委員会の役割



「令和5年度 地域提案型交通安全支援事業」における 実行委員の設置と検討事項について

1. 実行委員会の設置及び委員の選定について

開催県及び市区町村並びに地域において日常的に交通安全活動を行っている関係団体や機関（所轄警察署、教育委員会、小、中、高等学校、PTA、高齢者団体及び交通ボランティア団体等）との連携・協力を得て実行委員会を進めてまいりますので、実行委員会委員は、これらの代表者等を中心として選定を行います。（標準的人数は15名程度）

2. 事前実行委員会検討事項について

① 事業実施日について

参加者が容易かつ安全に参加できるよう、実施の時期や時間帯について配慮する。

② 会場の選定について（候補地あり）

プログラム内容や参加者数等を考慮するとともに、参加者の交通の利便性等にも十分に配慮した。

適切な会場の選定について検討する。

○室内会場例：学校施設、公共の体育館、公民館 等

○屋外会場例：学校の校庭、公共のグラウンド、自動車教習所 等

※実施候補地

岐阜県各務原市：岐阜県立岐阜各務野高等学校

長崎県大村市：ボートレース大村

※会場を学校施設等とする場合は、教育関係機関に照会の上、協力を得るようにする。

③ プログラム内容について

予想される参加者実態を考慮し、岐阜県各務原市は2時間程度、長崎県大村市は4時間程度を想定し、プログラム内容を検討する。

なお、プログラムにはスケアードストレイト方式による講習を組み入れる予定。

（実施業者：シャドウスタントプロダクション）。

④ 参加者募集方法について

参加対象の関係機関・団体等との連携・協力を考慮した、効果的な募集方法を検討する。

（例）

○自治体広報誌、会報、学校だより等地域生活に密着した媒体を積極的に利用する

○子どもの募集先：保育園、幼稚園、小学校、幼児交通安全クラブ 等

○親（保護者）の募集先：PTA、交通ボランティア団体（交通安全母の会） 等

○高齢者の募集先：老人クラブ（高齢者団体）、交通安全協会、自治会 等

⑤ プログラム実施体制及び役割分担について

プログラムを実施するための必要な体制及び役割分担について検討する

○受付（参加者数のチェック含む）、会場整理、参加者誘導、来賓案内・応接、司会進行、指導者、備品準備（長崎県は誘導看板等設置）、啓発品配布、音響・照明、救護、駐車場、記録写真・会場清掃・撤去 等

- ⑥ 参加者の案内及び誘導方法について
会場周辺の交通整理、会場施設の安全確保、救護所の設置、非常時誘導方法、誘導路の確認等、参加者の安全管理対策について検討する。
- ⑦ 参加者アンケート調査の実施方法について
アンケート調査の回収率を高めるための実施・回収方法について検討する。
(回収率 100%目標)
- ⑧ 緊急時連絡網について
自然災害等の不測の事態が生じた場合を想定した緊急連絡網の作成及び関係者への周知方法等について検討する。
- ⑨ 会場設営準備及びリハーサルについて
実際のタイムスケジュール（実施マニュアル）に沿ってリハーサルを行い、予定時間、施設設備や準備する備品等に不備がないか最終確認する。
- ⑩ 協力スタッフの募集について
プログラム実施上必要な協力スタッフ（岐阜地区 5 名程度／長崎地区 25 名程度）の募集・人選等を行う。

3. 事後実行委員会検討事項について

- ① 参加者アンケート結果の報告
- ② プログラムの評価及び今後の課題について

2. 実施マニュアル（例）

ちいき こうつうあんぜんきょうしつ 地域みんなの交通安全教室 in ○○○

—令和5年度地域提案型交通安全支援事業—

【実施マニュアル】

主 催 内閣府
○○地区
地域提案型交通安全支援事業 実行委員会

事務局 (一財) 日本交通安全教育普及協会

目 次

事業の概要
実施体制
進行スケジュール
進行台本
役割分担一覧
会場レイアウト
緊急連絡網
準備物品等チェックリスト一覧
実行委員名簿

●事業の概要

1. 事業名

交通安全教室 in ○○（地域提案型交通安全支援事業）

2. 目的

本事業は、内閣府が地方公共団体の提案を受け、当該地域の実情を踏まえた上で、当該地域において必要な交通安全に資する事業を実施することにより、地域における自主的な交通安全活動を推進することを目的とする。

3. 主催

内閣府、○○実行委員会

4. 事務局

一般財団法人日本交通安全教育普及協会

5. 事務局

（一財）日本交通安全教育普及協会

6. 実施会場

○○○○（○○県○○市○○ TEL ○○ - ○○ - ○○）

7. 実施日時

令和5年○○月○○日（○） ○○：○○～○○：○○

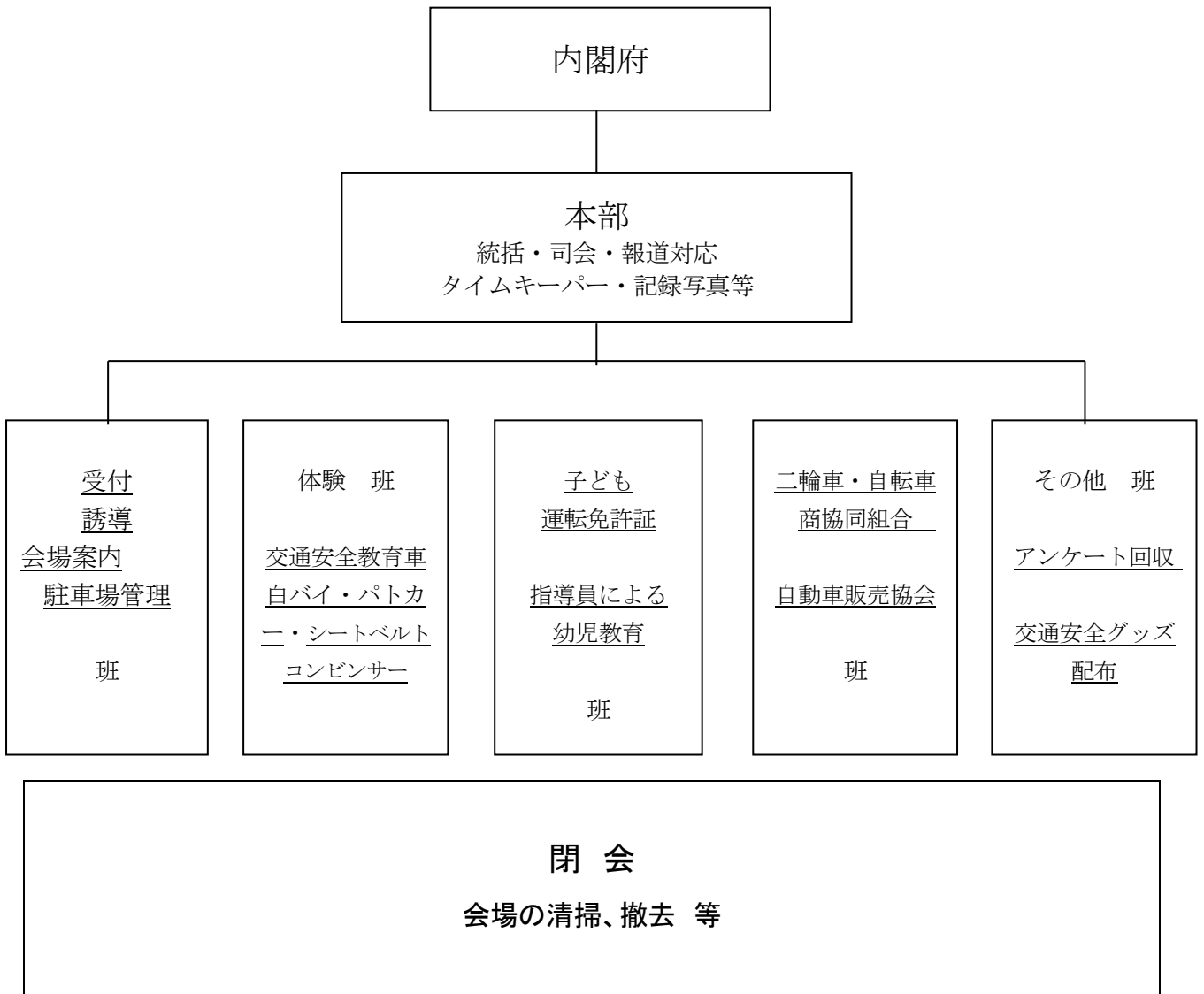
8. 参加者

○○等 約○○名

9. プログラム内容

- 未体験、教えたがいけん、ちょっときてみんな大村（仮） 開会式
（開会宣言／主催者挨拶等）
- スケアードストレイト見学
- ドライビングシミュレーター体験（交通安全教育車）
- パトカー・白バイの展示
- 子ども運転免許証発行
- シートベルトコンビンサー（リフレックスボックス）
- 自転車点検
- 自転車競技体験
- サポカー乗車体験
- 電動アシスト自転車試乗体験
- 交通安全指導員による幼児教育
- 交通安全啓発グッズプレゼント（アンケート回答者対象）
- 閉会（閉会挨拶等）

●実施体制



●進行スケジュール

〇〇月〇〇日（〇） ※前日準備あり

時 間	
8 : 0 0	実行委員・協力スタッフ集合 会場設営&リハーサル等
8 : 3 0	協力者入場 準備
9 : 3 0	来賓受付 開場
10 : 00~10 : 15 (15分)	「〇〇〇〇」 開会式 開会の言葉・主催者・来賓挨拶等・イベント紹介 【メインステージ】
10 : 15	幼児教育・子ども運転免許証 順次実施
13 : 00 (45分)	スケアードストレイト【実施時間/場所確認】
終 日	体験コーナー ①交通安全教育車 ②白バイ・パトカー展示 ③シートベルトコンビンサー ④サポカー乗車体験 ⑤自転車点検・競技体験 ⑥電動アシスト自転車試乗体験
15:00	閉会行事 挨拶・講評等

●進行台本

事 前 (9 : 30-10 : 00)

時間	事項	アナウンス等	準備等
9:30	受付開始	<ul style="list-style-type: none"> ・来賓等 受付名簿チェック ・来賓にはプログラム配布 	
9:50	事前告知	<p>本日は、「〇〇〇〇」にご来場いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>まもなく開会の時刻となります。皆さま、イベントホールにお集まりください。</p> <p>なお、携帯電話をお持ちの方は、あらかじめ電源をお切りになるか、マナーモードに設定していただきますよう、お願いいたします。</p> <p>それでは、開会までいましばらくお待ちください。</p>	<p>2回程度放送</p> <p>開始5分前 来賓、実行委員等 会場へ誘導</p>

本 番 (9 : 10-15 : 00)

時間	事項	アナウンス	準備等
10:00	開会	<p>みなさん、おはようございます。只今より、「〇〇〇〇」を開会いたします。</p> <p>本日の司会を務めます 〇〇 〇〇 (〇〇 〇〇) です。よろしくお願いいたします。</p>	来賓・実行委員 代表等 着席済み
	内閣府事業 趣旨説明	<p>ここで、当イベントの実行委員長であります〇〇 〇〇より、「〇〇〇〇」の趣旨説明をいたします。</p> <p>ありがとうございました。</p>	
10:05	主催者挨拶	<p>初めに、当イベントの主催者であります、内閣府政策統括官（政策調整担当）付交通安全啓発担当 〇〇 〇〇 (〇〇) よりご挨拶申し上げます。</p>	
	紹介	<p>なお、本日は内閣府より主査の〇〇 〇〇も出席しております。</p>	
	主催者②	<p>続いて、〇〇 (〇〇) よりご挨拶申し上げます。</p>	
10:13	来賓挨拶①	<p>ここで、来賓としてご出席いただいております、〇〇 (〇〇) 様よりご挨拶をいただきます。</p>	
	来賓挨拶②	<p>ありがとうございました。</p>	

	来賓紹介	<p>続きまして、〇〇（〇〇）様よりご挨拶をいただきます。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>本来であれば、本日まで出席のご来賓の皆さま方にご挨拶を賜りたいところですが、時間の都合上、ご紹介に代えさせていただきます。</p> <p>〇〇（〇〇）様です。 〇〇（〇〇）様です。</p>	
10:20	ブース説明	<p>ここで本日の交通安全イベントの交通安全体験・展示ブースのご案内をいたします。</p> <p>本日は、体験ブースにおきまして、シートベルトコンビンサー等々、様々な交通安全を体験することができます。</p> <p>そして、白バイ・パトカー等の展示も行っておりますので、楽しみながら交通安全を学んでいただきたいと思っております。</p> <p>また、〇〇時から、〇〇において、スケアードストレイトの実演が行われます。交通事故の怖さを実感できる貴重な機会ですので、是非ともご覧ください。</p> <p>なお、本日は簡単なアンケート調査へのご協力をお願いいたします。 アンケートにご回答いただいた方を対象に、お土産として交通安全グッズをさし上げますので、楽しみにしててください。</p>	
14:55	閉会	<p>皆様、今日一日お楽しみいただけたでしょうか？</p> <p>無事に閉会の時を迎えることができました。</p> <p>最後に、〇〇 〇〇が閉会宣言を行います。</p>	
15:00	閉会宣言	<p>以上をもちまして、を閉会いたします。</p> <p>皆様、お帰りの際は、くれぐれも交通事故に気を付けてお帰りください。</p>	

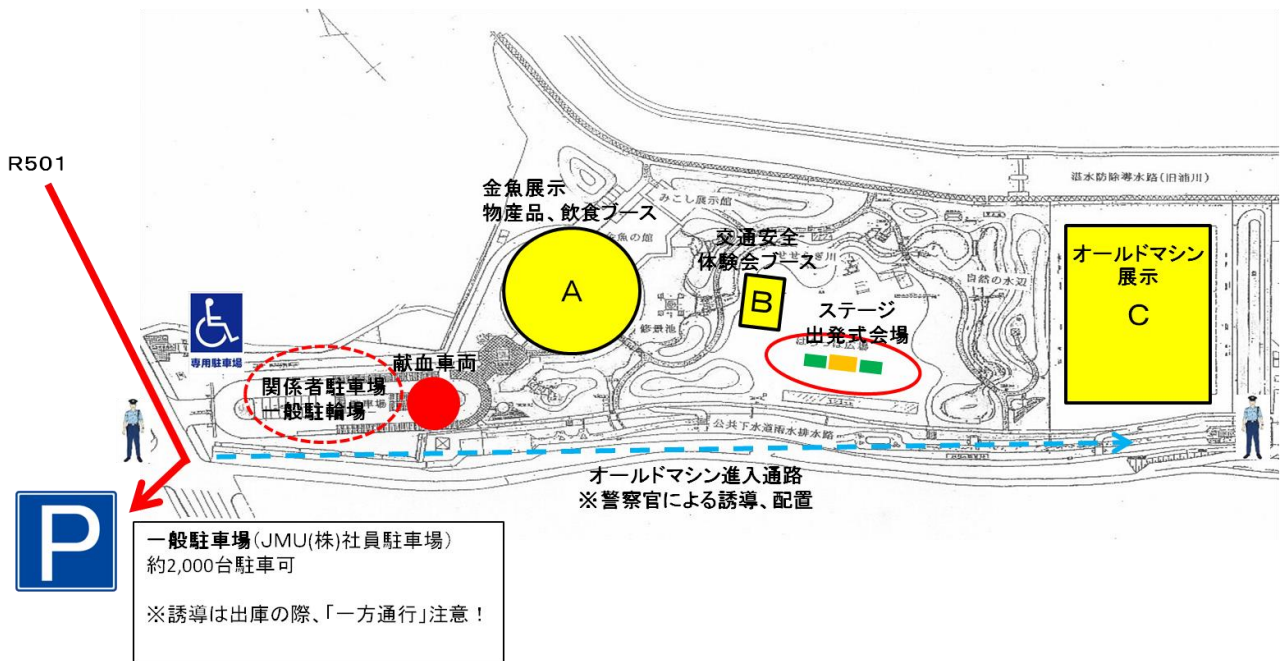
●役割分担一覧

	役 割	所 属	氏 名
	開会 挨拶		
	閉会 挨拶		
	司会		
	// 補助		
	受付		
	//		
	// 来賓等案内		
	スケアードストレイト		
	県交通安全教育車		
	白バイ・パトカーの展示		
	子ども運転免許証		
	シートベルトコンビンサー		
	自転車点検・自転車競技体験		
	サポカー乗車体験		
	電動アシスト自転車体験		
	幼児に対する交通安全教育		
	アンケート調査実施・回収		
	啓発品配布		
	駐車場整理		
	会場整理		
	記録（写真）		
	救護		
	備品調達		
	報道対応		

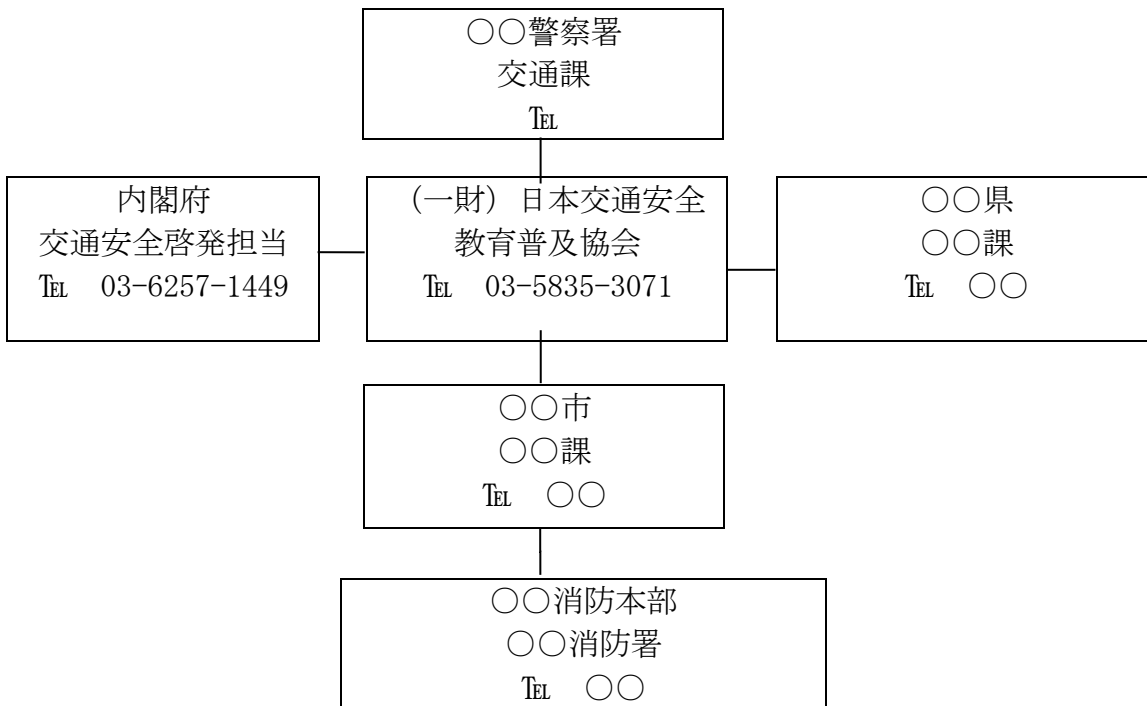
*会場設営、後片付けは全員で対応する。

●会場レイアウト(図)

イメージ



●緊急連絡網



●準備物品等チェックリスト一覧

物 品 名 等	数 量	備考（手配等）
横断幕（メイン会場）		
会場誘導看板		
総合受付用テント		
スケアードストレイト		
県 教育車		
パトカー・白バイ		
子ども運転免許証		
シートベルトコンビンサー		
自転車点検・競技体験		
サポートカー		
電動アシスト自転車		
指導員による幼児教育		
報道対応		
事前告知		
プログラム		
交通安全グッズ・啓発品		
名札（スタッフ等）		
実施マニュアル		
アンケート（子ども用）		
アンケート（大人用）		
アンケート（高齢者用）		
アンケート（実行委員用）		
鉛筆		
カメラ		

●実行委員等名簿（順不同・敬称略）

		氏 名	所 属 等
1	委員長		
2	委員		
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13	事務局		
14	事務局		
15	事務局		

●協カスタッフ名簿（順不同・敬称略）

	氏 名	所 属 等
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		

各務原スケアードストレイト交通安全教室 実行委員アンケート

地域の交通安全活動及び本事業の今後一層の充実を図るため、アンケート調査にご協力ください。

問1 はじめに、あなたのことについて、教えてください。

- (ご所属) 1 行政 2 警察
3 中学校 4 教育委員会 5 交通ボランティア

問2 今回の事業全体について、評価とその理由をお書きください。

- 1 大変良かった 2 良かった 3 ふつう 4 良くなかった
5 全然良くなかった (その理由:)

問3 本事業を実施し、参加者に期待したことで、達成できたと思うことは、何でしたか。あてはまるもの全てに○を付けてください。

- 1 交通ルール・マナー全般の大切さを理解し、自らの命を守ろうという気持ちが高まる
2 自転車の安全な乗り方全般の大切さを理解し、正しく乗ろうという気持ちが高まる
3 交通社会の一員として、他者に対する思いやりやゆずり合いの気持ちが高まる
4 自転車に関する交通ルールや安全確認の仕方を理解する
5 自転車乗用時のヘルメット着用や自転車の事前点検の大切さを理解する
6 家庭や地域の中で、交通安全について話し合う大切さを知ってもらう
7 その他 ()

問4 交通安全活動の実践の場としての、本事業の評価をお願いします。

(1) 本事業に実行委員としてご参加いただいたことで、交通安全教育などの知識や技能向上の機会としていただけましたか。その理由もお書きください。

- 1 大変役立った 2 役立った 3 ふつう 4 役立たなかった
5 全然役立たなかった
(その理由:)

お手数ですが裏面もご回答ください

(2) 本事業にご参加いただいたことによって、有益だったと思うことは、どのような点でしたか。あてはまるもの全てに○を付けてください。

- 1 交通安全に関する知識の習得について
- 2 交通安全教育を行う際の指導方法について
- 3 交通安全教室実施のための企画立案について
- 4 交通安全教室の運営について
- 5 参加者・実行委員の交通安全意識の向上について
- 6 行政や警察、他団体との連携について
- 7 その他 ()

(3) 本事業にご参加いただいたことを、今後の交通安全活動に活用したいと思いますか。

- 1 活用していきたい 2 一部活用していきたい 3 どちらともいえない
- 4 活用することは難しい

(4) 上記(3)でそう思う理由は何ですか。自由にお書きください。

(5) 本事業の実施にあたり、改善すべき点があれば、お書きください。

問5 本事業以外で、交通安全活動に必要な知識や技術(問4(2)の項目など)を向上させるためには、どのような機会が必要だと思いますか。

問6 今回、本事業に取り組んだことで、あなた自身に意識の変化や再認識したことがありましたか。あった場合は、その内容を具体的にお書きください。

問7 最後に、本事業に対するご意見・ご要望・ご感想等を自由にお書きください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

交通安全フェスティバル in おおむら アンケート

(幼児の場合、お子さんの様子を見て、保護者等がご記入ください。)

問1 はじめに、あなたのことを教えてください。

がくねん (学年) ようちえん ほいくえん 1 幼稚園・保育園 しょうがく 2 小学 () 年生 ねんせい 3 中学 () 年生

問2 あなたは、きょうの行事に参加して、どう感じましたか。

ひとつえらび 1~5から一つ選び、その理由についても記入してください。

- 1 とてもよかった 2 よかった 3 ふつう 4 よくなかった
5 ぜんぜんよくなかった

理由 ()

問3 きょうの行事に参加して、どのようなことを感じましたか。

あてはまるばんごうぜんぶ
あてはまる番号全部に○をつけてください。

また、その他、感じたことがありましたら、()内に記入してください。

- 1 交通ルールや交通マナーを守ろうという気持ちが強くなった。
2 道路でまわりの車や人に十分注意して行動しようという気持ちが強くなった。
3 交通安全についてもっと知りたいという気持ちが強くなった。
4 ふだんから交通安全についてだれかと話そうという気持ちが強くなった。
5 特に変わりはない。

問4 これからも、今日のような行事に参加したいですか。

- 1 参加したい 2 参加したくない

きょうりよく
アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

交通安全フェスティバル in おおむら アンケート

今後の事業への参考とさせていただきますので、アンケート調査にご協力ください。

問1 はじめに、あなたのことについて、教えてください。

- | | | | | |
|--------|-------|-------|-------|---------|
| (年齢) | 1 10代 | 2 20代 | 3 30代 | 4 40代 |
| | 4 50代 | 6 60代 | 7 70代 | 8 80歳以上 |
| (運転免許) | 1 あり | 2 なし | | |

問2 今日の行事には、どなたと参加されましたか。()内にもご記入ください。

- | | |
|-------------|------------|
| 1 家族()と参加 | 2 友人・知人と参加 |
| 3 その他()と参加 | 4 一人で参加 |

問3 今日の行事に参加したきっかけ(理由)は何でしたか。あてはまるもの全てに○を付けてください。

- | | |
|---------------|-----------------------|
| 1 交通安全に興味があった | 2 学校やPTA・敬老会からの案内によって |
| 3 知人に誘われた | 4 家族に勧められた |
| 5 おもしろそうだった | 6 子ども(孫)が参加している |
| 7 その他() | |

問4 今日の行事に参加しての感想をお聞かせください。

(1) 今日の行事に参加して、

- | | | | |
|------------|----------|-------|----------|
| 1 大変良かった | 2 良かった | 3 ふつう | 4 良くなかった |
| 5 全然良くなかった | (その理由:) | | |

(2) 今日のプログラムをどう思われましたか。各プログラムの評価番号に○を付けて下さい。

プログラム名	大変良かった	良かった	ふつう	良くなかった	全然良くなかった
スケアードストレイト	1	2	3	4	5
ブースによる展示・体験	1	2	3	4	5

※特に興味を持ったブースがありましたら、あてはまるもの全てに○を付けてください。

- ①幼児・児童交通安全教室 ②シートベルトコンビンサー ③電動アシスト自転車試乗体験
- ④子ども安全免許証交付 ⑤セーフティキャッチ号 ⑥サポカー試乗体験
- ⑦パトカー・白バイ・消防車両展示 ⑧その他()

お手数ですが裏面もご回答下さい

問5 今日の行事に参加しての、あなたの今の気持ちをお聞かせください。

- (1) 交通ルールや交通マナーを守らなければいけないという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ
- (2) 道路状況や交通状況などに十分注意して行動しようという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ
- (3) 家族で、交通安全について日常的に話し合ったり考えたりすることが大切だという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ
- (4) 友人や仲間と、交通安全について話し合おうという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ
- (5) 地域の子どもたちや地域の皆さんを、交通事故から守ろうという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ
- (6) 交通安全のために、あなた自らが地域で何か役割を果たそうという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ
- (7) これからも機会があれば交通安全イベント（教室）に参加しようという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ

問6 次の各項目にお答えください。

- (1) 開催日（曜日を含む）について 1 良かった 2 良くなかった
(その理由：)
- (2) 行事全体の時間の長さについて 1 良かった 2 長かった 3 短かった
(その理由：)
- (3) 行事の周知方法について 1 適当 2 多かった 3 少なかった
(その理由：)
- (4) プログラム（ブース）の数について 1 良かった 2 多かった 3 少なかった
(その理由：)
- (5) 各プログラム（ブース）の中での説明の仕方について 1 良かった 2 良くなかった
(その理由：)
- (6) 全体の流れ（進行）について 1 良かった 2 良くなかった
(その理由：)

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

(ご記入いただいたアンケート用紙は、係員までお渡しく
ださい。)

(2) 本事業にご参加いただいたことによって、有益だったと思うことは、どのような点でしたか。あてはまるもの全てに○を付けてください。

- 1 交通安全に関する知識の習得について
- 2 交通安全教育を行う際の指導方法について
- 3 交通安全教室実施のための企画立案について
- 4 交通安全教室の運営について
- 5 交通安全教室で使用する道具等の制作・調達について
- 6 行政や警察、他団体との連携について
- 7 その他 ()

(3) 本事業にご参加いただいたことにより、今後の交通安全活動に活用される予定ですか。

- 1 活用していきたい
- 2 一部活用していきたい
- 3 どちらともいえない
- 4 活用することは難しい

(4) 前問で「4 活用することは難しい」と答えた方にお聞きします。難しいだと思ふ理由は何ですか。ご自由にお書き下さい。

(5) 本事業への参加を契機として、今後、同様（又は類似）の体制で交通安全教室を実施したいと思ひますか。実施したいと思ふ場合、それは現実的に可能だと思ひますか。

- 1 実施したいし、可能だと思ふ
- 2 実施したいが、困難だと思ふ
- 3 実施したいと思わない
- 4 どちらともいえない

(6) 前問で「2 実施したいが、困難だと思ふ」と答えた方にお聞きします。困難だと思ふ理由は何ですか。ご自由にお書き下さい。

問5 本事業以外で、交通ボランティア活動に必要な知識や技術など（上記問4（2）の項目など）を向上させるためにはどのような機会が必要だと思ひますか。

問6 今回、本行事に取り組んだことで、あなた自身の意識の変化や再認識したことについて、お書きください。

問7 最後に、本行事に対するご意見・ご要望・ご感想等を自由にお書きください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。